

今月の表紙



5月24日、市温泉施設「YS湯～トピアみどモスパ」が笠懸町にオープンしました。約800人が来館し、みどり市産材がふんだんに使われた館内は、新たな憩いの場としてにぎわいました。



市内の最近の出来事や市政に関するニュースを写真で紹介します。市ホームページには他の写真も掲載していますので、右の2次元コードを読み取って、ぜひご覧ください。



▲市HP



大間々グラウンドリニューアルオープン

5月10日、39STYLEグラウンド（大間々グラウンド）のリニューアルオープンイベントを開催しました。少年野球の交流試合やランニング教室、ポールウォーキング教室などが行われ、多くの人でにぎわいました。



花桃植樹体験モニターツアー

4月11日、災害時相互応援協定を結ぶ埼玉県八潮市の市民を対象とした市内を巡るモニターツアーを開催しました。13人の参加者は、小夜戸・大畑花桃街道の散策や花桃の植樹を行い、みどり市の春を楽しみました。



「木の駅」が開所

5月13日、間伐材などを買い取り薪に加工する施設「木の駅」が大間々町に開所し、丸太カットで祝いました。生産された薪は、YS湯～トピアみどモスパに供給し、薪ボイラーの燃料として活用します。



岩宿の里米っこクラブが活動開始

4月18日、農業体験学習「岩宿の里米っこクラブ」の今年度の活動が始まり、初回は古代米の種まきとサトイモの種植えを行いました。21人の参加者は、元気に育つように願いを込めて丁寧に種をまきました。